

上滝沢（押越橋）災害復旧現場研修を開催！



岡村氏による角太橋 架設工法の説明

現在施工中の市道8地区168号線（押越橋）橋梁災害復旧現場を視察し、狭隘地施工、桁高制限、死荷重低減に配慮した新工法を学び、監督員に必要な知識や技術習得に努めました。

日時：令和7年1月23日（木）午前10時から 場所：滝沢押越橋（上滝沢 浜井場 地区）

講師：道路課 岡村、(株)山田組 田宮様 参加者：15名（内 若手職員 8名）

内容：『角型鋼管を用いた新形式メタル床版橋 角太橋（カクタハシ）架設工法について』



・主桁（角型鋼管）を繋ぐ作業を見学



・河床より高力ボルト施工の状況を確認